



参加生徒の感想

「交流プログラムを終えて」

高原 菜摘 さん

「菜摘、これ参加したら？」そう言いながら母に一枚の紙を渡された日のことを、今でもよく覚えています。その内容にざっと目を通しながら、母の「外国の人におもてなしされる前に、おもてなしの心を体験してきたいじゃないの？」という言葉に心が動かされました。

私の学校では、次の3月に2週間オーストラリアでホームステイをすることになっています。母に言われた通り、その前に一度外国の子とかかわってみるのもいいかなと思い、参加を決めました。

しかし、参加を決めた後、一つ問題があることに気が付きました。私は五教科の中では英語が一番苦手なのです。先生や先輩に「単語が分かれば意外とどうとでもなるよ」と言われていても、本当にコミュニケーションがとれるのか不安でした。

実際に三日間の交流プログラムを過ごしてみて、先生や先輩の言っていたことは本当だったんだなと身を持って感じました。特に二日目の野外炊事のとき、日本語で書かれた食器の数や置き方の紙を見た外国の子に、これはどういうものなのかと聞かれたとき、その紙と一緒に

書いてあったイラストと、知っている単語、ジェスチャーを使ってなんとか説明することができました。

ただ、文章となると、あまり話すことができず、日本語も英語もできる外国の子にずっと通訳してもらっていました。同じ年頃の彼らが、日本語を始めとした外国語を積極的に理解しようとしている姿に、次はもっと英語を勉強して、きちんと文章が話せるようになりたいと思いました。

今回の経験で、オーストラリア訪問への不安は少なくなりました。今まで以上に語学の勉強をし、日本の、岡山のいいところを外国の人に伝えられるようになりたいです。



報告会



ボランティア活躍記

「そうめん交流」

ホームステイ・ホームビジット登録者 網倉 豊 さん



流しそうめんを体験

娘は5年生と3年生、サンノゼから来たセシリアは高校1年生でした。同年代がいなくてちょっと寂しげだったセシリアの滞在期間中、雨天続きに台風が追い打ちをかけ、彼女が楽しみにしていた交流企画も一部中止。

ホストファミリーとしては特別なことをせずに自然体で接して、と言われていても、日本での体験を少しでも増やしてもらおうと、近所の子どもたちを集めて流しそうめん大会を開きました。せっかくなのでセシリアも浴衣姿に。外は雨、子どもたちやお母さんたちに囲まれて駐車場の屋根の下、わざわざ流してから食べるそうめんをセシリアはどんな風に味わったのかな。一週間はすぐに過ぎたけれど、我が子たちには異文化を当たり前のこととして受け入れる貴重な第一歩となったようです。

「初めてのホストファミリー体験」

ホームステイ・ホームビジット登録者 金子 由紀 さん

今回初めてホストファミリーをする事になり、どんな子が来るのかワクワクしました。洛陽から我が家に来た女の子は、雰囲気娘にとっても似ていて、もう一人娘が増えた様でした。

一週間という短い間でしたが、子ども達はすぐに仲良くなって、一緒にゲームをしたり、漫画を読んだりしていました。

台風の影響で行事に参加出来ないこともありましたが、家で浴衣を着て抹茶を点てたり、餃子を作って食べました。お互い言葉が通じなくて、もどかしい事もありましたが、漢字や辞書を使って、彼女の家族の話、将来の夢、好きなアイドルの話、中国の事など色々な話をしました。別れる時が辛かったのですが、ホストファミリーを体験出来て、本当に良かったです。



よく似合う浴衣姿

「やさしい日本語」講座

(平成26年11月25日、平成27年1月31日、2月28日の3回開催)

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を外国人にもわかるように配慮した簡単な日本語のことです。1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災をきっかけに日本語を十分に理解できない外国人や幼い子どもなどが災害発生時にできるだけ早く正しい情報を得られ、適切な行動をとれるように考え出されたのが、「やさしい日本語」です。「やさしい日本語」を学ぶための講座が以下のように開かれました。

第1回・第2回（基礎）

多文化共生のための日本語を考える

～なぜ「やさしい日本語」が必要なの？～

講師：山陽学園大学 山根 智恵 教授

第3回（応用）

災害時の外国人のための「やさしい日本語」

講師：京都工芸繊維大学 水野 義道 教授



第1回の様子



第3回の様子

国際交流ふれあい講演会

昨年度の「国際交流ふれあい講演会」は、計7回の開催で岡山市に住んでいる方たちなどを講師にお招きし、それぞれの国の習慣・文化の紹介や日本での生活についてお話いただきました。



5月 プリビチェビッチ・ペトラさん

「遠くにある珍しい習慣のある
セルビアを旅しよう」



7月 黄 詩如さん

「台湾をもっと
知りましょう」



8月 朴 大虎さん

「日本語と最も似ている
言語を使っている国、韓国」



9月 中島 あゆみさん

「違うから知り合うブラジル人、
同じだから付き合う日本人」



10月 中平 徹也さん

「エコ博士の世界見て歩き」



12月 シティ・ノルバイズラさん

「第二の故郷、岡山」



2月 田中 正紀さん

「パナマで働き、
パナマで遊ぶ」

日本文化体験交流会

「切り絵」「匂い袋作り」「投扇興」の日本文化体験交流会を開催しました。日本文化を体験しながら、日本人市民と外国人市民が交流しました。



6月「切り絵」
講師 松田 葉子 さん



11月「和の香りを楽しみましょう“匂い袋作り”」
講師 森脇 亮介 さん



1月「投扇興」
講師 田中 克郎 さん

あいフェスティバルコーナー

(平成26年12月7日)

第19回人権フェスティバルの会場に、世界の料理を販売するなど「あいフェスティバルコーナー」を設置しました。



岡山ドームにて

岡山市外国人市民会議(第4期)

(平成26年11月21日、平成27年2月13日の2回開催)

公募により選ばれた9名の委員により岡山市外国人市民会議(第4期)が11月21日にスタートしました。初回の会議では、正・副委員長の選出や、会議の運営方法、テーマなどについて話し合いました。

委員任期は平成26年11月21日から平成28年11月20日の2年間です。



「ごみ等の分別の仕方・出し方」出前講座

(平成26年7月11日、10月4日、11月14日の3回開催)

毎日の生活の中で必ず発生するごみの処分方法は国ごとの状況や文化の違いにより様々で、「ごみ等の分別の仕方・出し方」は、日本でも自治体ごとにルールが異なるため、留学生等の外国人市民にとっては、より複雑で分かりにくいものとなっています。

そこで、本市の環境局と連携し、留学生等の外国人市民を対象に出前講座を行い、岡山市のごみ等の分別の仕方・出し方についてのルールとマナーの周知を図りました。

第1回 会場：岡山外語学院(新入生オリエンテーション 96名参加)

講師：岡山市 環境局 環境事業課 ごみゼロ啓発推進班
福武 伸之 副主査

第2回 会場：岡山大学(新入留学生オリエンテーション 120名参加)

講師：岡山市 環境局 環境事業課 ごみゼロ啓発推進班
松山 博 副主査

第3回 会場：岡山外語学院(新入生オリエンテーション 63名参加)

講師：岡山市 環境局 環境事業課 ごみゼロ啓発推進班
福武 伸之 副主査



岡山外語学院(7月)

国際理解出前講座

(平成26年12月19日、平成27年1月13日、1月15日、1月27日28日の5回開催)

市内の小学生を対象に、岡山市の国際友好交流都市などについて紹介する「国際理解出前講座」を開催しました。



12/19 津島小学校



1/13 中山小学校



1/15 東崎小学校



1/27
1/28 宇野小学校

外国語による絵本の読み聞かせ会

子どもたちに外国や外国語に対する興味や親しみを持ってもらうため、外国語による絵本の読み聞かせ会を行いました。

◆岡山市立中央図書館での開催 「中国語で読み聞かせ」 「英語で読み聞かせ」

(平成26年9月14日、平成26年11月1日の2回開催)



▲9/14 「中国語で読み聞かせ」

講師：張 宇さん(右)
図書館職員(左)

▼11/1 「英語で読み聞かせ」
講師：ケイン・ブルックスさん(右)、
図書館職員(左)

◆岡山市立幸町図書館での開催 「中国語でえほんのじかん」 「ハングルでえほんのじかん」

(平成26年9月28日、11月15日、
平成27年1月17日、2月21日の4回開催)



1/17 「ハングルでえほんのじかん」

講師：河崎 ユンジョンさん(右)、図書館職員(左)



外国人市民向け多言語生活情報紙「あくら」の発行

「あくら」は年に4回発行している5ヶ国語に翻訳した生活情報紙です。岡山市近郊の名所や季節の話題等を取りあげました。

<編集者からのコメント>

情報はなるべく新しく興味を惹くものを選び「簡単明瞭でわかり易い表現で」をモットーに作成しています。どういった人たちが読んでいるのか、どのような反応があるのかもっと知りたいですが、作ることに意義があると思って頑張っています。

(片山主計 編集長)

がやがや、情報のるつぼ。喧々ごうごう、記事の内容が決まると、手分けして取材と原稿執筆。縁あって岡山に住むようになった外国人の方に、岡山の生活情報とあふれる魅力を届けたいと楽しく作成しています。

(森英志 編集委員)



編集会議

外国人市民のための日本語教室

無料で受講できる日本語教室を友好交流サロンと京山公民館、岡輝公民館、北公民館の4教室で開催しました。来日して日が浅く、日本語で困っている外国人市民に人気があります。ボランティアの先生が受講生のレベルに応じたグループに分けて授業をしています。



西川日本語教室

教室名		曜日	時間帯
西川日本語教室 (友好交流サロン)	午前	毎週木曜日	10:15～11:45
	午後		13:30～15:00
	夜間		18:00～19:30
公民館日本語教室	京山	毎週土曜日	10:00～11:30
	岡輝	毎週月曜日	10:00～11:30
	北	毎週火曜日	13:30～15:00
	岡西	毎週月曜日	18:00～19:30
			(平成26年度で閉講) (平成27年度から新規開講)

各種外国語会話教室

外国語会話教室では、言葉を通して、文化や風習、歴史など幅広く学びました。(5月から翌年3月まで開講)



英会話
火曜&水曜クラス
ヴァンディン・ピーター先生



英会話
土曜クラス
テッド・エケリン先生



ハングル
(入門) 金 良禧先生



ハングル
(初級 I) 尹 甲辰先生



中国語
張 興艶先生



スペイン語
11月～3月
テラゴ・デ・アコスタ・ミルタ・ロレンサ先生



スペイン語
5月～10月
グレイス・エステル・バルソエラ・カルカモ先生



ポルトガル語
中島あゆみ先生

岡山市国際友好交流都市・地域紹介ブース設置

平成26年11月より、市役所本庁舎玄関ホール西側に岡山市国際友好都市・地域紹介ブースが設置されました。本市と友好交流締結を結んでいる8つの都市・地域を地図や写真等交えて紹介し、またショーケースに各都市・地域からいただいた土産物や特産品を展示しています。



正面の様子



展示品の一部

岡山市外国人市民の方の相談窓口

岡山市国際課と友好交流サロンに外国人市民の方の相談窓口があります。日常生活の相談や行政手続きのお手伝いをしています。対応言語は英語、中国語、ハングルです。

○国際課（市役所本庁舎2階）

実施日時：月曜～金曜〔祝日、12/29～1/3を除く〕
9：00～12：00、13：00～17：00

○友好交流サロン（西川アイプラザ4階）

実施日時：火曜～金曜 10：00～20：00
土曜、日曜 10：00～18：00
〔祝日（月曜と重なる場合は翌日も）
毎月第2日曜、12/28～1/4を除く〕

事務局から

友好交流サロン利用のご案内

岡山市民と外国人市民が気軽に利用できるスペースです。定期的に国際交流に関するさまざまなイベントを開催するほか、国際交流の情報交換の場として「インフォメーションボード」を設けています。興味をお持ちの方はぜひご利用ください。



友好交流サロンはコンパクトなスペースですが、コミュニケーションのとりやすい場所です。

岡山市国際交流協議会事務局

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市国際課内

TEL：086-803-1112（直通）

FAX：086-225-5408

E-mail：kokusaika@city.okayama.jp

http://www.city.okayama.jp/shimin/kokusai/kokusai_s00157.html

〒700-0903 岡山市北区幸町10-16

西川アイプラザ4階・友好交流サロン内

TEL：086-234-5882

FAX：086-234-5878

E-mail：oifa@po1.oninet.ne.jp